

<一般委託>

「刺繍展」(仮)会場施工業務委託(一般委託)仕様書

「刺繍展」(仮)会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	「刺繍展」(仮)(会期＝令和3年4月24日[土]～令和3年6月27日[日])での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置する。展覧会終了後の撤去業務を含む。
2	履行期間	契約日から令和3年7月2日(金)まで
3	施行場所	横須賀美術館(横須賀市鴨居4-1)
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作業に必要な用具類を持参すること。 作業に発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。 また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は原則として各日とも9:30～17:30(時間厳守)とするが、開館時間外に行なう業務が含まれる(別紙仕様書を参照)。 設置・設営位置などの詳細は担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 (1)平成27年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず会場面積600㎡以上の美術展の会場施工業務の契約を元請として締結し、完了した実績があること。この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、競争見積り合わせに参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	美術館運営課 立浪・富田 TEL:046-845-1212/FAX:046-845-1216

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
----------------------------------	---

別紙1 「刺繍展」(仮)会場施工業務委託仕様書

1 件名 「刺繍展」(仮)会場施工業務委託

2 目的 横須賀美術館本館で開催する「刺繍展」(仮)(会期=令和3年4月24日[土]~令和3年6月27日[日])での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置する。展覧会終了後の撤去業務を含む。

3 場所 横須賀美術館

4 会期 令和3年4月24日[土]~令和3年6月27日[日]

5 作業期間 「6業務内容」(1・2) 施工=令和3年4月11日(日)18時以降または4月12日(月)8時30分~9時30分
撤去日=令和3年6月27日(日)18時以降または28日(月)8時30分~9時30分
「6業務内容」(3~11) 施工=令和3年4月17日(土)~4月20日(火)
「6業務内容」(12) 撤去=令和3年6月30日(水)~7月2日(金)

6 業務内容

(寸法はすべてmm表示)

(1) 屋内看板	1面	
寸法	H1200×W2400	
仕様	受付カウンター背面の既存壁に切り文字を貼る。原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。文字数等は別紙1を参照のこと。色は指定色あり。設置から令和3年4月23日10時までは「予告」の表示をするため、表示物を作成すること(大きさはA3程度)。	
設営場所	エントランスホール 受付カウンター後ろ	
(2) 入口バナー	1ヶ所	
寸法	H450×W2400	
仕様	展覧会名と入口を指示するバナーを制作し、美術館正面入口外の底部分に掲示する。原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための既存の角パイプ(20×20)を通せるようにする。ロープ、結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。詳細は別紙2を参照。	
設営場所	美術館正面入口外の底部分	
(3) あいさつパネル	2枚	
寸法	B1サイズ	
仕様	表面アクリルに裏打ち。白地にモノクロ印刷でテキストをプリントし、木製の枠をつける。データ渡しとし、文字レイアウト作業を含む(レイアウト見本あり)。校正は2回。	
(4) 章解説パネル	4枚	
寸法	1200×600	
仕様	表面アクリルに裏打ち。白地にテキストをプリントし、木製の枠をつける。カラー印刷。データ渡しとし、文字レイアウト作業を含む(レイアウト見本あり)。校正は2回。	
(5) 作品解説パネル(大/小)	大5枚/小15枚	
寸法	大はA2判/小はA3判	
仕様	大はスチレンボードに図表とテキストをインクジェット出力(モノクロ)。小はスチレンボードにテキストをインクジェット出力(スミ)会期中にたわまないこと。原稿はデータ渡しとし、図表・テキストのレイアウト作業を含む(レイアウト見本あり)。校正は2回。	
(6) 作品キャプション	220枚	
寸法	H100×W150	
仕様	スチレンボードにテキストをインクジェット出力(スミ)会期中にたわまないこと。原稿はデータ渡しとし、文字レイアウト作業を含む(レイアウト見本あり)。校正は2回。	
(7) 展示ケース用フェルトの調達	16枚	
寸法	550×550mm(6枚)、1600×600(8枚)	
仕様	指定色(グレー)のフェルト。カットせずロール状で納品しても可。	

(8) 展示ケース用遮光フィルムの調達 22枚

寸法	2700×300mm(10枚)、1000×300mm(10枚)、1000×250mm(2枚)
仕様	展示ケース外側に半透明のフィルムを貼り、ケース内照明器具の目隠しとする。貼付作業および撤去作業を含む。

(9) 斜台 55台

寸法	展示面900×900mm、下辺は壁から200mm離して、展示面に傾斜をつけた展示台。下辺に沿って、30mmの立ち上がりをつけ、作品の受けとする。付属品として、本体展示面に接着剤でとりつけるハンガー掛け用の張り出し(20×30×60mm)を台数分用意する。
仕様	壁に取り付けて使用する、展示面が斜めになった展示台。骨組み垂木、表面および側面・底面は☆☆☆ベニヤ(展示面は5.5mm以上、側面・底面は2.4mm厚以上)。本体表面および付属品はすべて指定色の塗装仕上げ。1台につき、ハンガーにかけた衣服1点分(約0.5kg)の荷重に耐えられること。なお、作成前に図面を提出し、美術館の確認後に制作を行うこと。

(10) 照明器具取り付け用の仮設天井 2箇所

寸法	900×6000mm、900×5000mm。 天井部の間接照明のシステムを使って水平に吊り、衣服(ハンガー)を掛けて展示するための仮設天井。
仕様	角材を使用し、300mm間隔の格子状の仮設天井を制作する。天井から1500mm、床から3000mmの位置にワイヤーで吊るす。長方形のうち長辺1つは壁に固定可。長辺の外側部分に当たる角材1本に沿って天井のライティングレールと接続する仮設のライティングレールを通す。木材は指定色で塗装。一つの仮設天井につき、約0.4kg×8点(展示作品)と約0.75g×8点(スポットライト)の荷重に耐えられること。制作にあたっては、図面を提示し、担当者の確認を得ること。

(11) 木製パネルの紙の張り替え 18枚

寸法	H900×W600×D50mm
仕様	上記寸法の既存の木製パネルの表面および側面の紙を貼り替える。指定色の鳥の子紙を用いること。サンプルを提示した上で、担当者の確認を得ること。

(12) 看板類の撤去及び壁面の原状回復 数量1式

内容	(1～3)で設置した屋内看板、入口パナー、切り文字、シート等を撤去する。その他、展示室内の壁のクギ穴等の補修、塗装を行って原状回復する。
仕様	壁面は、接着剤汚れ、ピン穴などが見られないように補修すること。塗装は白色(日塗工N-95)仕上げ。

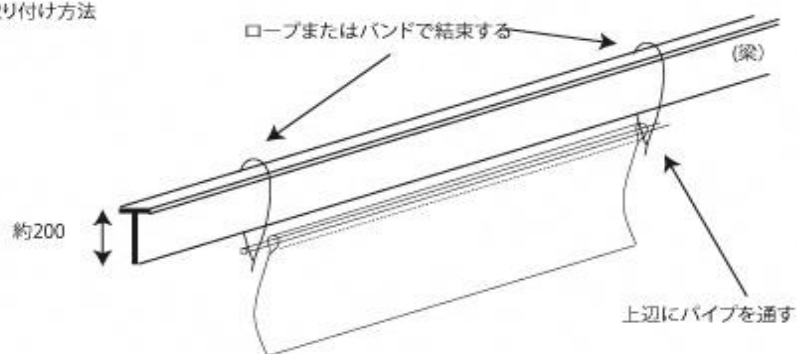
(13) その他

<p>(1) 必要な図面等を作成し、担当者が確認した後、作業を実施すること。 (2) 展示工作業監督者(責任者)を指名し、作業期間中は作業場所に常駐させること。 (3) 作業に必要な機械、工具および資材はすべて持参し、搬入すること。 (4) 作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。 (5) 検査を行うときは、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。 (6) 作業に発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。 (7) 作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 (8) パネル等の製作において使用する資材などは、JAS、JIS規格適合のものを使用すること。 (9) 接着剤、補修に用いるパテや塗装は環境対応型のものを使用すること。 (10) 製作物の搬入、組立、設置に必要な作業員人件費、車両費を見込むこと。 (11) 現地確認希望の場合は、事前に電話で申し込むこと。 (12) その他不明な点は双方の協議により決定し、軽微な内容については本仕様の範囲内で行うこと。</p>	
--	--

別紙2

- ・バナーを製作し、美術館正面入口外の庇部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

取り付け方法



取り付けイメージ

